



君が文明をわらふ  
僕は

第4回熊野学フォーラム

2011. 1. 22(土)

13:00~17:00

明治大学アカデミーホール

主催/和歌山県新宮市・明治大学

開演 (13:00)

公演 (13:10~15:30)

## ちょいワルのススメ (13:10~13:40)



上野 顯さん Ueno Akira

1953年和歌山県生まれ。1982年熊野速玉大社禰宜に就任。現在、同大社宮司。神社本庁参与、神宮評議員、熊野三山協議会副会長、和歌山県文化財保護協会常任理事など多くの要職を歴任。文化財に造詣が深く、世界遺産登録に多大な貢献をした。

## 熊野に潜る、熊野を泳ぐ、日本を跳ぶ (13:45~14:35)



山折 哲雄さん Yamaori Tetuo

1931年サンフランシスコ生まれ。国立歴史民俗博物館教授、国際日本文化研究センター所長などを歴任。現在、同センター名誉教授。著書に『道元』『こころの作法』『山折哲雄セレクション生きる作法(1)-無常の風に吹かれて』など多数。

## 55歳の心の昂ぶり・・・さらば昂よ (14:40~15:30)



谷村 新司さん Tanimura Shinji

1948年大阪府生まれ。'71「アリス」結成、『今はもう誰も』『冬の稲妻』など数々のヒット曲を発表。ソロとしても『昂』『群青』などを世に送り出し、中国・世界博覧会の開幕式ではアジア代表として『昂』熱唱。「ココロの学校」キャラバンの展開や小説を発表するなど幅広く活躍中。

くまのわろうだ  
熊野円座 (15:40~17:00)

## 熊野は どいらいげえ

山折哲雄さん 谷村新司さん 上野顯さん  
林雅彦さん (明治大学法学部教授)

※「どいらいげえ」は新宮の方言で「ものすごいわ」という意味です



円座石 (わろうだいし)

世界遺産「熊野古道」の路傍にある。熊野の神々がここに集い、茶を飲み談笑したという。

交流の夕べ (17:20~19:00)

並行開催 熊野学パネル展

## 神宿る熊野 ~魂を昇華させる地質遺産~

熊野は、大地のエネルギーが人間のエネルギーに変換される場となっている。熊野はマグマの申し子である。

場所：アカデミーコモン1階

文明をわらふ

猫の小像 雑器さまさま 王たちの頭  
肺病やみの若い王の顔は妖氣あたりを掃ひ  
酒器 燭臺 涙つぼ 水漉し 奇異な神々  
ビール造りの親方は立ち  
つづれの錦は半ば朽つ 黄金のマスク  
小型オベリスク、巧なアラベスク  
グロテスクな人物の頭部ある壺  
古も女人はあえかに美しかりしかな  
典雅 雄麗 怪奇 繊細 すべての美は  
すなほにすばらしく自然、おゝ五千年！  
聞説 國は往時の榮なくその民はいま  
観光客によって生くるのみとか  
太陽は不断に沙原を干しつづつ  
これら無償の寶を無償に保管したり  
ナイルは涙まじりの水あまた流しぬ黒エジプトに  
人類よ、心昂ぶりて僕は君が文明をわらふ  
人殺しの科学と金融機關と  
さうして美の詐術とのほかに  
君は五千年間に何をしたのか。

佐藤春夫作 昭和三八年上野・国立博物館  
「エジプト美術五千年展」を見た後の即興詩  
(昭和三八・四・二一『朝日新聞』PR版)